

デジタル化推進特別委員会

最終報告書

令和5年9月

1 委員会の概要

(1) 名称 デジタル化推進特別委員会

(2) 委員

委員長	伊場 勇	副委員長	恒松 恵子
委員	藤岡 修美	委員	白井 健一郎
委員	山田 伸幸		

(3) 目的

本委員会は、デジタル化推進のための調査・研究・提案を行うことを目的に令和3年12月に設置された。

2 成果

(1) 議会へのタブレット端末の導入について

ア 議会へのタブレット端末の導入に至った経緯

市民サービスの向上、審査の高度化、ペーパーレス化、非常時における相互情報交換手段の確立の効果を考え、タブレット端末の導入が望ましいと判断した。

イ 調査研究について

他市への視察などを通じて、タブレット端末の種別及びペーパーレス会議システムによる業務の効率化、環境への配慮、議会運営や議員活動上の効果、市民にとっての効果などについて調査・研究を行った。

ウ 結果

山陽小野田市議会タブレット端末等運用基準を策定し、令和5年6月にタブレット端末を導入し、議会において活用することができた。

(2) その他

スマートシティの先進地である会津若松市と協定を組んでいるIT企業を招き、意見交換等を行った。

3 今後について

議会へのタブレット端末導入はまだ試行段階ではあるものの、今後の本市のデジタル化推進は議案や予算決算の審査を行う各常任委員会で、議会のデジタル化は議会運営委員会で取り組むほうが効率的であると判断したため、本委員会は一定の役割を終えたと考える。